



南米方面航路調査ノ件



1868



南米方面航路調査ノ件

將來益



ノ外ニ向テ航路ヲ擴張スルノ必要ナルハ勿論ナレ
ハ果シテ何レノ線路ヲ採定スヘキヤハ慎重深遠ナル觀

察ヲ要スルノミナラス不利益ナル競争ヲ避ケ奇功ヲ
奏セント欲セハ既ニ他ノ占畧セム方向以外ニ於テ探究ス
ル所ナカルヘカラス

翻テ本邦經濟發達ノ趨勢ヲ顧レハ生糸茶ノ如キハ勿論
工業品ニ於テモ亦大ニ望ミアリトス而シテ紡績事業ノ
如キハ特ニ大ニ發達ノ見込アリ又地位上ヨリ之ヲ見ルモ
我カ為メニ好花主タルハ米國ニシテ我工業ノ原料ヲ得
ルノ便モ米國ニ備ハル然ルニ現今紡績ノ原料タル綿
ハ之ヲ印度清國等ヨリ輸入スルモノ少ナシトヤスト雖

大正十一年四月
隈侯爵邸寄贈

モ将来其輸入額ノ増加ヲ図リ就中細糸ノ原料タルニ適セ
ル米國綿ノ輸入ヲ奨励スルノ必要ナルハ多言ヲ要セス
而シテ羊毛ノ供給亦濠洲ニ重ク又米國西部地方ノ鑛山
ヨリ金銀ノ供給ヲ仰クノ必要モ必ス發生スルナラン其
他墨西哥國トノ交通ヲ便利ナラシムルモ亦要件ニ属ス
今ヤ前陣ノ目的ヲ以テ眼ヲ東方米國ニ注キ大平洋對岸ノ
港灣ヲ揆擇スルニ蓋シカリフアルニヤ州ノ南端サン、ダ、ゴ
港(此港ハ外國貿易港ニシテ外船ノ出入セシコトアリ)ニ優ル
モノナキヲ信ス抑、該港ハ其入口狭ク幅員一二哩延長六
哩ニ渉ル屈指ノ良港ニシテ米國ノ南部諸州ニ聯絡スル
幹線ナルテキサス大平洋鐵道線路終局ノ場所ナリ
而シテ又此線路ハ北金銀ノ產地ニ達シ南ハ墨西哥ニ連絡
ヲ通シ交通ノ便頗ル備ハレリ又石炭供給ノ点ニ於テモ大ニ

北部ニ優ルモノアリ彼ノ有名ナルピツチ泉又或ハ用ナキヲ保
ヤサルナリ而シテテキサス一州ノミニ就テ考查スルニ綿ノ
生産額ハ凡ソ毎年五千五百万弗ノ巨額ニ上リ加フルニ接
近諸州ニハ左ノ如ク金銀ノ産出アリ

州名	金	銀
アリゾナ	九一〇、一七四	二、三四三、九七七
カリフォルニア	一、二、五八六、七二二	一、三、七三、八〇七
フロリダ	三、八八三、八五九	二、三、七五、七五一
ネバダ	三、五〇六、二九五	六、〇七二、二四一
ニューメキシコ	八、一五、六五五	一、六、一七、五七八
テキサス	六、八二八	四、一八、一七三
ユタ	四、八七、六六六	九、〇五七、〇一四

其他以上ノ諸州ハ目下人口充滿ノ域ニハ達セスト雖モ尚未キ以

上ノ人口有スル市街ハサンフランシスコ(殆ト三十万)デンバー(十
万六千餘)ロスエンゼルス(五万餘)ソルトレーキ、シチ(四万四千餘)ダラス(三万八
千餘)サンアントニオ(三万七千餘)サンデエゴ(一万六千)ヲ始
メトシ総數千二百五十ヲ以テ數ヘ此地方人口増加割合ハ
著大ニシテ千八百八十年ト今九十年トヲ比較スルニ倍以上
ニ達セルモノモ少ナレトモ将来繁榮ニ赴クノ見込ハ確
実ナリト謂フヘシ加フルニ墨西哥ニハ金銀潤澤ナルハチ
エカ及レアル、デルモンテノ鑛山ノ如キアリ巨多ノ開墾地ハ
本邦人ノ渡來ヲ待ツアル以上ハ一度我カ航路ヲサンデゴ
ニ延長セハ行クニ絹織物、茶其他ノ雜貨アリ移住民アリ
帰途ニハ棉花アリ羊毛亦或ハ之ヲ得ヘク而シテ金銀アリ
又墨西哥ノ銀鑛ノ下積ノ用ニ適セルアリ(墨國銀鑛ハ遠
ク英獨ヘ輸出セラル、モノ多シ)精良低廉ナル原料ノ輸入ニ

ヨリ幸ニ我紡績業モ一局 進歩ヲ為サハ以テ米國西部諸
州墨西哥ハ勿論遠ク米國ノ東部及南部ニ向テモ我カ製品
ノ販路ヲ擴張スルコトヲ得ヘシ果シテ然ラハ實ニ本邦ノ利益
ノミナラス米墨兩國ヲシテ遠ク政州ニ向テ不廉ナル輸入
ヲ仰クノ損失ヲ免レシメ實ニ此等諸國ヲ益スルヲモ亦少
ナカラサラントス

米國ニ向テ開クヘキ航路ニツキ將來ノ為メ畫策スル所ハ以
上陳述セルカ如シ果シテ本談ヲ是ナリトセハ此際至急
内幕ニ調査ノ為メ人員ヲ派遣シ以テ實地ニ就キ審査セ
シメ果シテ希望ヲ達シ得ルノ見込アラハ速ニ決行シテ以
テ先鞭ヲ付シ勞費ヲ要スルヲ少ナクシテ航路擴
張ノ目的ヲ達シ併セテ商工業ノ發達ト彼我ノ利益ト
ヲ全クセシコトヲ切望ス

